

交通安全のポイント

令和4年2月10日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（2月9日現在の概数）※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
280件 (-57件)	6人 (+3人)	5人 (+3人)	323人 (-51人)

2 本年の死亡事故の特徴（2月9日現在）

- 交通死亡事故6件（6人）のうち、
 - 5件（5人）が夜間の事故（うち4件が18時台の事故）
 - 5件（5人）が高齢者
 - 3件（3人）が高齢歩行者となっています。
6件の死亡事故のうち5件が、暗くなつてからの18時以降に発生していることから、歩行者の方は、
 - 買い物などの用事は、できる限り明るい日中に済ませましょう。
暗くなつてから外出する際は、明るい色の服装や夜光反射材・懐中電灯を活用しましょう。ドライバーの方は、
 - 午後4時を目安に早めにライトを点灯し、自車の存在を周囲に知らせましょう。また、ライトの上下切換をこまめにして、歩行者や自転車などを発見しやすくしましょう。

3 交通安全のアドバイス

- 本日から来週にかけて、福島県内全域で降雪予報が出ています。
スリップ事故の発生が予想されますので、お出かけの際は、出発地の天気だけでなく、行き先地や経由地の天気も確認しましょう。

冬道運転の注意点

- 出発前の準備を万全に！
出発する際は、車の屋根やフロントガラス等に積もった雪を完全に落とし、ガラスの凍結や曇りを完全に取り除いて、視界を確保しましょう。
スタッドレスタイヤ装着はもちろんのこと、タイヤチェーン・除雪スコップを携行しましょう。
- 気候や道路環境に注意しましょう。
降雪時は交差点、坂道、カーブ、橋の上、トンネルの出入口、日陰等の場所は凍結しやすく、路面が濡れているように見えても、凍結して滑りやすくなる「ブラックアイス」となっている場合があります。天候や道路環境に注意して慎重な運転をお願いします。
- 急ハンドル、急加速、急ブレーキ、などの「急」のつく操作はやめましょう。
 - 発進時はタイヤがスリップしないようにアクセルはゆっくりと踏みましょう。
 - 前の車と十分に車間距離をとり、速度を控えて余裕を持ったブレーキ操作を心掛けましょう。

